

プロバイダーコース in Chiba 2018 February

- ALSOとは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育プログラムで、心肺蘇生講習会(ACLS)の産科版に相当します。
- 1993年に米国家産科学会によって正式に採用され、現在米国ではほとんどの分娩施設において、分娩に係わる医療スタッフがALSOの受講を義務づけられています。また本プログラムは世界的にも高く評価され、これまで計50か国以上で採用されてきました。
- 講習内容は、周産期救急現場における対処法についてのレクチャーと実技学習のためのマネキンを使用したワークショップです。受講者は2日間の全日程を受講し、筆記試験とメガデリバリー(実技試験)に合格すると、ALSO Japanより5年間有効の認定証を受けることができます。



1. 期日：平成 30年 2月17日(土) 18日(日)
2. 会場：千葉大学医学部附属病院 教育研修棟1階
千葉大学大学院医学研究院附属 クリニカル スキルズ センター
3. 対象：医師、研修医、助産師、看護師 <定員30名>
4. 参加費：県内勤務者 36,000円、県外勤務者 38,000円
(認定料、教材費込み)
5. 主催：千葉大学医学部附属病院周産期母性科
共催：NPO法人周生期医療支援機構、千葉医師研修支援ネットワーク

参加申込み方法：次頁をご参照ください

申込み期間：平成29年 11月 20日(月) ~ 11月30日(木)

公募参加者数は 若干名ですので、お申し込みいただいてもお受けできないことがあります。どうかご容赦ください。

問い合わせ先：〒260-8677 千葉市中央区亥鼻1-8-1 千葉大学医学部附属病院
周産期母性科 長田久夫 TEL: 043-226-2121, FAX: 043-226-2122

ALSO プロバイダーコース in Chiba 2018 February

申込方法：件名に「ALSO受講」と記載し、必要事項を記入して下記アドレスへお申し込みください。なお、記入事項不備の場合は申込を受理できません。

参加申込み必要事項：

- ① 名前
- ② ふりがな
- ③ 名前ローマ字表記（例：おるそう 太郎 Taro Also）
- ④ 所属病院
- ⑤ 診療科
- ⑥ 役職
- ⑦ 職業（初期研修医の方は初期研修医、後期研修医の方は専攻を記入ください）
- ⑧ 卒業年度（西暦）
- ⑨ 住所（郵便番号も記入ください）
- ⑩ 電話番号（携帯電話：当日連絡がつくもの）
- ⑪ E-mailアドレス（携帯電話メールアドレスは不可）

申込み先：

[E-mail] hosada@faculty.chiba-u.jp

申し込み期間：平成29年11月20日（月）～11月30日（木）

*申込数が定員を越えた場合は、当方で地域性等を考慮して選考を行い、その結果をお知らせしますのでご了承ください。

【問い合わせ先】

千葉大学医学部附属病院 周産期母性科

長田 久夫

E-mail : hosada@faculty.chiba-u.jp

TEL: 043-226-2121, FAX: 043-226-2122

“ALSOプロバイダーコース in Chiba 2018 February” スケジュール

2月17日（土）

8:40 AM – 9:00 AM 受付

9:00 AM – 9:20 AM オープニング・プレテスト

9:20 AM – 10:10 AM 全員で講義、GroupA/B/C/D/E/Fの6グループでワークステーション（WS）
L: Safety in Maternity Care 妊婦ケアにおける安全性

10:20 AM – 0:00 PM GroupA/B/C, D/E/Fの2グループで講義終了後、同じ2グループで症例検討
E: Intrapartum Fetal Surveillance 分娩時胎児監視と症例

0:00 PM – 1:00 PM 昼食 GroupA/B/C, D/E/Fの2グループで講義を受講しながら
F: Labor Dystocia 難産

1:00 PM – 2:20 PM GroupA/B/C, D/E/Fの2グループで講義終了後、GroupA/B/C/D/E/Fの6グループWS
H: Assisted Vaginal Delivery 補助経膈分娩

2:30 PM – 3:40 PM GroupA/B/C, D/E/Fの2グループで講義終了後、GroupA/B/C/D/E/Fの6グループWS
I: Shoulder Dystocia 肩甲難産

3:50 PM – 6:20 PM GroupA/B/C, D/E/Fの2グループで講義終了後、GroupA/B/C/D/E/Fの6グループWS
J: Post Partum Hemorrhage 産後大出血 K: Maternal Resuscitation 妊婦の蘇生

2月18日（日）

8:30 AM – 9:00 AM GroupA/B/C, D/E/Fの2グループで講義を受講
A: First Trimester Complications 妊娠初期の合併症

9:00 PM – 9:30 PM GroupA/B/C, D/E/Fの2グループで講義を受講
C: Vaginal Bleeding in Late Pregnancy 妊娠後期の性器出血

9:40 AM – 10:30 AM GroupA/B/C, D/E/Fの2グループで講義終了後、GroupA/B/C/D/E/Fの6グループWS
G: Malpresentation/Malposition プレゼンテーション異常・ポジション異常

10:40 AM – 0:20 PM GroupA/B/C, D/E/Fの2グループで講義終了後、同じ2グループで症例検討
B: Medical Complications & OB Cases 内科的合併症と症例

0:20 PM – 1:20 PM 昼食 GroupA/B/C, D/E/Fの2グループで講義を受講しながら
D: Preterm Labor & PROM 早産と前期破水

1:20 PM – 1:50 PM GroupA, B, C, D, E, Fの6グループで WSの復習
H: 補助経膈分娩/ I: 肩甲難産/ J: 産後大出血

1:50 PM – 2:00 PM
会場準備 ・ 集合写真撮影

2:00 PM – 2:10 PM クロージングリマーク

2:10 PM – 4:30 PM
Megadelivery & Written Examination 筆記試験・実技試験（遠方の受講者から実技試験）